



# 断然他郡市を凌いだ

## 縣聯合青年大會了る

綜合採點の結果郡山が首位

事業は公明なれ  
二十数名を算、足らず精查  
缺食兒童と曰すべきものが  
上る。あらうとは本紙の壁  
に報道した處である。而も  
聞くだに陰満耳を搔み底の  
事柄ではあるが窮屈した昨  
今は不況が寧む必然的に生  
んだけの反映としてこの  
呪いを慈らさらん事を祈  
念して已まなかつたもので  
ある、即ち之の種の計画た  
るやその實行に方つては最  
も細心周到の注意を拂はね  
ばならぬ事は勿論で假りに  
兒童自らをして所謂貧困兒  
童成事を意識せしめ更に之  
を一般兒童公知の事實た  
らしむるが如き輕忽を取て  
する場合あらば純真可憐な  
兒童をして寧ろ缺食に因  
るも人知れぬ空腹の苦痛  
以上堪ゆべからざる白日下  
の屈辱を強くる結果を招く  
する事蓋し火を暗るよりも  
喰かなるものあらかであ  
る、然るに當局に於ては最  
近に至つて卒如平町の兒童  
には幸にしてこの種の該當  
事項な事の起りは各受持  
教員の誤れる觀察に基く  
の如く發表した様である  
而もこの發表にして實質な  
より良き遂行を期する爲  
内自己の常識に照へ外一  
般の輿論に聽從し暗々秘密  
の該問題に當面したる學校  
乃至町管轄にして英一計画  
のより良き遂行を期する爲  
衷心欣びに堪えの事である  
なればより良き事の遂行を  
期せんとしたるその動機は  
當局の態度に對して吾人猝  
かに贊意を表する事が出来  
来る機は免れぬ事であ  
つてその首鼠兩端を持する  
當局の態度に對して吾人猝  
かに贊意を表する事が出来  
来る機は免れぬ事であ  
つて世人を欺瞞する非違を糾  
彈せしには措かないしかり  
善事の第一義ではない要は  
手段方法の宜しさを期すべ  
きのみ事業は飽く迄公明を  
尊ぶ敢て婆心を當局に告ぐ  
也所ひである。

事務部長の訓辭ありて十時散  
会の各小學校を通じ所謂  
缺食兒童と曰すべきものが  
上るときは恐らく數十名に  
するべき實在を怪しむ者な  
く要是當局の救濟措置その  
宜しきを慈らさらん事を祈  
念して已まなかつたもので  
ある、即ち之の種の計画た  
るやその實行に方つては最  
も細心周到の注意を拂はね  
ばならぬ事は勿論で假りに  
兒童自らをして所謂貧困兒  
童成事を意識せしめ更に之  
を一般兒童公知の事實た  
らしむるが如き輕忽を取て  
する場合あらば純真可憐な  
兒童をして寧ろ缺食に因  
るも人知れぬ空腹の苦痛  
以上堪ゆべからざる白日下  
の屈辱を強くる結果を招く  
する事蓋し火を暗るよりも  
喰かなるものあらかであ  
る、然るに當局に於ては最  
近に至つて卒如平町の兒童  
には幸にしてこの種の該當  
事項な事の起りは各受持  
教員の誤れる觀察に基く  
の如く發表した様である  
而もこの發表にして實質な  
より良き遂行を期する爲  
内自己の常識に照へ外一  
般の輿論に聽從し暗々秘密  
の該問題に當面したる學校  
乃至町管轄にして英一計画  
のより良き遂行を期する爲  
衷心欣びに堪えの事である  
なればより良き事の遂行を  
期せんとしたるその動機は  
當局の態度に對して吾人猝  
かに贊意を表する事が出来  
来る機は免れぬ事であ  
つて世人を欺瞞する非違を糾  
彈せしには措かないしかり  
善事の第一義ではない要は  
手段方法の宜しさを期すべ  
きのみ事業は飽く迄公明を  
尊ぶ敢て婆心を當局に告ぐ  
也所ひである。

死守せんとするに對し軍事  
は九時まで敵軍を全滅す  
その陣地を占領せんとして  
火花を散すら總攻撃開始し  
たので北軍は腹背に敵を壓  
迫されず惡戦苦闘遂に

遂支い切れず惡戦苦闘遂に

火花を散すら總攻撃開始し  
たので北軍は腹背に敵を壓  
迫されず惡戦苦闘遂に

火花を散すら總攻撃開始し  
たので北軍は腹背に敵を壓  
迫されず惡戦苦闘遂に